平成３０年第９回定例会会議録要旨

◆開催日時　　平成３０年９月２８日（金）　　午後３時００分開会

◆開催場所　　国富町農村環境改善センター　 Ｃ会議室

◆出席委員　　豊田畩光　　木下正明　　二上由美　　海老原千浩　　山本憲一

◆欠席委員　　　な　　し

◆出席職員（事務局）　　大矢雄二　　松岡徳　　中島達晃　　中武瞳

◆会議録署名委員　　木下正明

◆議　　案　　なし

◆教育長報告要旨（９月１日～９月３０日行事実績）

①教育総務課

　　　○９月３日（月）議会招集

　　　　　２９年度の決算について審議する議会でした。５日・６日に一般質問が行われました。質問内容は前回の定例会にて報告しましたので省略させていただきます。

○９月１６日（日）中学校体育大会、２３日（日）小学校運動会

教育委員さん方にも参加していただきました。後でそれぞれ感想をお聞かせください。

　　　○９月２７日（木）くにとみ教育ビジョン改定委員会

平成２５年度に１０年計画で作りましたが、周りのいろんな取り巻く情勢が変わり、平成２７年に宮崎県の教育振興基本計画も改定されて、内容がいろいろ変わってきましたので、改定作業をしているところです。日髙教育対策監が座長となり、三原元教育長、教育委員の代表として前教育委員の小田委員、婦人会の会長であります宮本紀世さん、元校長で文化財専門委員の中野正裕委員、スポーツ推進委員の会長であります小川勝博委員、学校代表として本庄小学校の濱田校長先生の６名の改定委員に集まっていただいて、ご意見をいただき、かなり細かい部分まで意見を集約できました。１０年計画のうち、今年を含め後５年ありますので、年内には作成し、教育委員の方々にもくにとみ教育ビジョンの改定版ということでお届けできるように今進めているところです。

②社会教育課

　　　○９月２６日（水）国文祭・芸文祭第１回実行委員会

　　　　　　　　　以前に１回準備委員会を開催しました。２０２０年の秋に国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭を宮崎県が担当します。県主催の開会イベントとは別に、文化振興のために２６市町村がそれぞれにイベントを行うということになっております。それについて国富町はどんなイベントをやるか、今年は大分県で開催されますので、ある程度どんな内容にするか決めて、大分の視察に行こうという話し合いでした。２０２０年の８月に東京オリンピックが終わって、１０月に県のオープニングフェスティバルが開催された後に、各市町村が開催することになるようです。皇太子ご夫妻も来県されるようです。話の内容的には、国富町は短歌のまちなので、短歌を中心にやろうかという話が出ました。国富町の短歌大会は伊藤一彦先生が中心となり、中央の講師や県の講師を集めてもらっていますが、伊藤先生自体が県の役員ですので、伊藤先生が来られなくて講師が集まるかどうかが難しいのではないかということでした。今のところ、フィールドミュージアム事業、つまり、古墳を中心とした国富町内のいろんな史跡等を巡ることで国富らしさが出るのではないか、そこにせんぎり大根等の食文化を組み合わせたりできるのではないか。もう一つ出ているのは、この前歴史上の人物井戸川伊兵衛の演劇がありましたが、それの第２弾を開催する話があるそうで、これを組み合わせたりできないだろうかというような、さまざまな意見が出ておりました。

教育長　　　委員さん方、ご質問、体育大会・運動会のご感想、ご意見をお願いします。

教育委員　　天気が良くて、頑張っている姿がひしひしと伝わってきましたが、当日は気温が高く、八代中では走っている途中で肉離れになる生徒がいたり、熱中症気味で横になっている生徒がいたりしました。生徒たちは、当日だけではなくて、夏休み明けて本番までの期間が短く、昼休み時間や放課後にも練習したりして、疲労がたまった状態で本番という過密スケジュールでやっているようでした。この時期の体育大会開催は変えられないでしょうが、生徒たちにかなり負担がかかっていると思いました。

教育長　　　期日の問題は、前回の教育委員会でも話しましたが、例年は第２日曜日となっていますが、９日となると練習期間が３日しかなく、体育大会はとてもできないということで、いつもよりか遅らせました。それでも、負担でしょうし、過密スケジュールだと思います。

教育委員　　特に八代中の場合は生徒が少ないので、テントで休憩している時間というのがなくて、大会役員等で常に動いているので、いくら給水タイムを設けていても、つらいのかと。今年は特にそういうことが気になりました。生徒の数が少ないということ、休んでいる時間がないということを考慮して、プログラムを簡素化し、競技数を減らしていますが、時期の変更はできませんか。

教育長　　　過去を振り返ると、暑さ対策から、５月に体育大会を行っていましたが、保護者からの要望により９月に戻したこともあります。なぜこの時期になっているかというと、後ろに中体連や、町民祭等の行事が入っているということからでしょう。中体連を考えなければ、体育大会や運動会の時期をずらせるのでしょうが。

教育委員　　中体連の日にちをもう少し先に延ばすよう要望していくようなことはできないのでしょうか。今の時期は暑くなってくるので、そこを考えて中体連の日にちをのばしていくような要望をしないといけないと感じます。

教育委員　　受験の関係とかはないのですか。

教育長　　　中体連は、１０月の末頃開催ということで県大会の日程が決まっていますので、それまでに地区大会をやらなければならない。今回、小学校の運動会を秋分の日に組むにあたり、県中体連会長である校長先生及び理事長の先生に確認しました。中体連はいろんな競技があり、２週にまたがって開催されますが、一部の種目は更にその前の週からやっているので、中体連のスケジュールはいっぱいのようです。県内全体に関わることなので、県大会の日程が決まっていれば、それまでに地区大会は終わらせる必要があるようです。

教育委員　　中体連の県大会後に各中学校の文化祭が行われるかたちですか。

教育長　　　そういうことになります。学校行事としては、体育大会、文化祭と続いていきます。文化祭が終わり、文化祭の合唱で優秀なクラスが郡の音楽大会に出場するということになり、全部が繋がっていきますので、今年の体育大会を第３日曜の敬老の日前日に設定するのにも苦労しました。

教育委員　　木脇中学校の体育大会では、閉会式後、子供たちが退職する校長先生にエールを送り、３年生の男の子たちが、校長を胴上げするということがありました。それを見て、涙ぐんでいらっしゃる方もいました。それもあり、ほのぼのとした体育大会でした。暑かったですが、人数が多いにもかかわらず、体調が悪くなる生徒もほとんどいなくて、本当に最後まで元気いっぱいでした。木脇小の運動会では、天候により思うように練習ができなかった中で、子供たちは頑張っていて、組体操も限られた動きの中ですごく感動するものでした。５年生の法被を着て踊るソーラン節も一生懸命ですごくよかったです。小学校も中学校も元気いっぱいでした。

教育長　　　私とともに教育対策監も各学校の体育大会を回ってくださいましたが、確かに木脇中は、よく指導がされているとの感想をお互い持ちました。

教育委員　　本庄中は、生徒が本当に底力を見せてやる、やるぞというような雰囲気が開会式のときから感じられ、一体感を感じました。小学校では開会式のときに、校長先生の話に対して子供たちがちゃんと反応し、しっかり受け止めて、「はい」と返事が自然と出ていました。まずそれに感動しました。あとは、低学年の子どもたちのダンスの表情がすごくにこやかで、踊るのが楽しいと感じている子が多かったように見えました。リレーのバトンパスもしっかり練習されていて非常に感激しました。

教育委員　　運動会の結果発表では、優勝と応援優勝がありますが、一方が優勝したなら、応援優勝はもう一方にという人情があると思いますが、本庄中も森永小でも、両方とも同じ方がとり、人情ではなく、公平に採点されていることが分かりました。

◆その他

◇行事予定について　各課行事予定表に基づき説明

◇宮崎県公共図書館連絡協議会について

宮崎市・東諸の図書館を持っている自治体が集まっている組織になります。内容としては、それぞれの図書館の連携を図るために、相互の資料提供や研修会等を開催しています。今回は支部長のいる綾町で開催されます。予算は県補助金の５万円です。

図書館協議会委員の代表と町の事務局職員が参加します。年１回開催されます。

◇全国学力・学習状況調査結果の概要について（日髙対策監が説明）

「全国学力・学習状況調査　結果の概要について」という資料に基づき説明。

全国学力学習状況調査は、国が実施する調査で毎年実施されます。小学校６年生と中学校３年生を対象にして、国語・算数（中学校は数学）を実施します。今年度につきましては、理科が３年おきに実施するということで、今年度は理科も実施しています。基本的な問題を問うＡ問題、活用を問うＢ問題ということで、二つの問題構成ということになっております。

結果は、まだまだ厳しい状況にあり、学校差もあります。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【全国学力・学習状況調査について意見交換】

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（閉会午後４時００分）